



入学・進級 おめでとうございます！

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。在校生のみなさん、進級おめでとうございます。いよいよ新年度がスタートします。4月は誰もが1からスタートできる時です。新たな気持ちでいろんなことに挑戦していきましょう。

進路通信「P.U.P News」も今年で3年目になりました。新入生のみなさんのために、タイトルの意味を確認してみたいと思います。「P.U.P」とは、「Pile Up Plan」の略称です。「Pile Up」とは、「積み上げる」の意味です。「Pile Up Plan」は中学1年生から将来のことを見据えて人生設計を模索・構築しながらも高校卒業時には人生の設計図を作り上げることで、自信を持って進める進路を実現するという本校独自の進路教育プランの総称です。皆さんの進路実現のために、年間を通して様々なプログラムが企画されています。楽しみにしててください。

進路指導部員の紹介



今年度の進路指導部は以下のメンバーでがんばっていきます。よろしくお願いします。

佐野聡史先生

新入生の皆さん入学おめでとうございます。

進路指導部長を担当している佐野聡史(国語科)です。

中学1年生の皆さんは緊張や不安を抱きながらも暫くの間は忙しい毎日を過ごすこととなりますが、乗り遅れることなくついてきて欲しいと思います。小学校とは異なり、自立し、責任のある判断と行動が重要になります。苦労は多いと思いますが楽しみややりがいを感じることができます。

「進路」という言葉を聞くと「受験」をイメージして嫌な気分になるかもしれませんが、実は「進路」も「受験」も自分の夢を叶える楽しいものなのです。

例えば、皆さんはスポーツや芸術など興味があるものが下手で勝てないことと上手くて大会で勝ったり、賞をもらえるのとどちらが楽しいでしょう？ゲームや試合に勝ったり、賞をもらうためには練習を重ねますね。その練習は辛いかもしれませんが、辛い練習の先に喜びがあれば頑張れると思います。

「進路」や「受験」「進学」も同じ事なのです。辛くて逃げ出したい気持ちは分かります。でも、努力すればただけの皆さんの明るい将来の向かうステップが一段ずつ作られていくのです。今自分がしている努力や苦労が自分の将来に繋がっているとしたらワクワクしませんか？進路指導部はそんな希望を持っている皆さんの味方になる部です。

今年度は本校初の東京大学文科 類に現役合格を果たした先輩がいます。彼女は中学生の頃に「東

大に行こう！」とってからコツコツと努力を重ね、東京大学の他に早稲田大学の政治経済学部や法学部に合格しました。その他にも平均的な、もしかしたら平均以下の成績だった先輩達も本校で努力を重ね、夢を叶えています。

今持っている緊張や不安を努力に変えて、苦労や苦痛を乗り越えて、ぜひ更に大きな夢を掴んで欲しいと思います。

「やる気になれば何でもできる！！」

頑張りましょう。

本村直樹先生(キャリア教育担当)

入学・進級おめでとうございます。

4月は目標設定の大切な時期です。各学年の目標・各クラスの目標・各部活の目標・各委員会の目標などたくさんの目標設定がされると思います。その中でも、個人の目標設定をしっかりと行い、この1年間はその目標設定のための努力を継続して下さい。1日1日の振り返りの中でその目標を確認することができれば、この1年間で皆さんは大きく成長できることでしょう。進路指導部として、皆さんの目標達成のため精一杯サポートさせていただきますのでよろしくお願ひします。

竹田充先生

進路というと、受験に関わることをイメージしますが、「進み行く路(『広辞苑 第六版』より)」のことですから、皆さんに関わる全てのことが進路に関係すると思って良いと思います。夢を実現させるために、夢を見つけるために、今自分が何をしているのかということを見つめ直し、目標を持って何事にも取り組んでいきましょう。何かあればいつでも尋ねて下さい。お互い全力でいきましょう。

ダンカン啓子先生

みなさんの入学・進級のはなむけに、次のことばを贈ります。

“Genius is 1 percent inspiration and 99 percent perspiration.”

“Our greatest weakness lies in giving up.”

“Most certain way to succeed is always to try just one more time.”

(By Thomas Edison)

「新しい人」の方へ向かって、日々、進化するための座右の銘にしたいものです。

～ダンカン啓子の自己紹介に代えて～

石垣真秀先生

今年進路指導部になりました。芸術方面への進学を考えている人は、ぜひ声をかけて下さい。また、芸術方面への進学、特に音楽関係への進学を考える場合は、中学からスタートを切っていることを強くお勧めします。いずれにしても、相談して下さい。

國吉瑠美先生

入学・進級おめでとうございます。春休みの間に、昨年度の反省をした人もいると思います。うまくいったこと、いかなかったことがあると思いますが、新たな学年になった今、すべてをリセットして新しい気持ちでがんばって欲しいです。高校3年生は希望する大学に合格できるように、中学1年生から高校2年生はできるだけ早く自分が行きたい大学を見つけられるように、学校にあるものを最大限利用して下さい。皆さんが希望する進路を実現できるようにできるだけお手伝いをしていきたいです。1年間よろしくお願ひします。

進路室の利用について

3階奥の左側に進路資料室があり、自習室として主に高校生が利用しています。利用時間は、朝7:00～7:50、放課後17:00～18:30となっています。

利用するには以下の6つの心得を守って利用してください。

<自習室利用心得>

- 1, 高校生(6年生優先)の自習での使用を許可する。
- 2, 自習室内にある過去問は持ち出しを禁じる。
- 3, 私語・相談・居眠りをした者は使用を禁止する。
- 4, 次の使用者が気持ちよく学習できるようにすること。
- 5, 消しゴミのカス、ゴミを室内に残さないこと。
- 6, 集中して厳粛な環境を保つこと。



利用心得は進路資料室のドアにも掲示しています。利用するにはもう1度確認しましょう。心得を守れない場合には今後利用できなくなる可能性もあります。みんなが気持ちよく勉強に集中できるように必ず守りましょう。

春期勉強合宿

3月24日(月)～28日(土)の4泊5日、沖縄県立名護青少年の家にて春期勉強合宿を実施し、高校1年生9名、高校2年生21名の合計30名が参加しました。この合宿は昨年度にから始められたもので、2度目の実施となります。自ら必要なものを選択して学習することで、自己学習の方法を確立し、受験勉強に繋げていくことが目的です。プログラムは1日9時間程度の自習が中心ですが、学校長からのアドバイスや、各教科担当からのアドバイス、質疑応答、東京大学に合格した先輩からのアドバイスなど、盛りだくさんな内容でした。これだけまとまった学習を経験したことのない生徒も多かったため、「きつい」「やりたくない」という声もありましたが、終わる頃には「楽しくなってきた」「勉強の方法が分かってきた」という声が聞こえるようになりました。2年目の生徒は、学習のみならずマナー面などでも非常に頼もしい面が見られました。この合宿だけで終わることなく、継続して学習していくことを願うとともに、こちらからも働きかけていきたいと考えています。



校長先生からは、「本当の勉強」とは何かということをお話いただきました。キーワードは「Show & Tell」です。



学習の様子



訪問した教員が質問に答えます。



先輩はこの日のために、自らの「受験史」を作成し、持参してくれました。

勉強合宿の様子は、本校のホームページのフォトギャラリーにも掲載しております。ご覧ください。

旧帝大って何？

旧帝大とは「旧帝国大学」の略称で、「帝大」と呼ばれることもありました。第二次世界大戦以前の国立大学のことで、東京・京都・東北・九州・北海道・大阪・名古屋の各帝国大学を指します。

東京大学	所在地	〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1	創立	1886年
	スクールカラー	淡青(ライトブルー)		
京都大学	所在地	〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町	創立	1897年
	スクールカラー	ダークブルー		
東北大学	所在地	〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平1-1	創立	1907年
	スクールカラー	紫		
九州大学	所在地	〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎6-10-1	創立	1911年
	スクールカラー	ワインレッド		
北海道大学	所在地	〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西5丁目	創立	1918年
	スクールカラー	グリーン		
大阪大学	所在地	〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1	創立	1931年
	スクールカラー	スカイブルー		
名古屋大学	所在地	〒466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65	創立	1939年
	スクールカラー	緑		

昨年度は本校からも東大現役合格が出ました。先輩の後に続けるよう、みなさんもがんばっていきましょう。